

ふるさと夢プロジェクト

塚ヶ原横穴墓出土人骨講演会

人骨が物申す

～人骨から北広島町人のルーツと未来をさぐる～

〔講師〕 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム名誉館長

松下孝幸氏

塚ヶ原横穴墓から出土した

古代人骨が語る**驚きの事実**と、

体格の“向上”が進む

現代人への警鐘



塚ヶ原横穴墓出土

つかがはらおうけつぼ 塚ヶ原横穴墓

平成26年5月、蔵迫の土取り場で掘削中に人骨が出土したことで発見された遺跡で、丘陵の南向き斜面に掘った素掘りの横穴内に遺体を埋葬した横穴墓です。9体分の人骨とともに、銅製の耳環1点と、墓道周辺で須恵器片が出土しており、これらから7世紀前後の墳墓と考えられます。

まつしたたかゆき

松下孝幸 (1950年生まれ)



形質人類学者、医学博士。NPO 法人人類学研究機構理事長。元長崎大学医学部教授、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム名誉館長。今回の塚ヶ原横穴墓出土人骨をはじめ、中出勝負峠墳墓群・歳ノ神遺跡群、壬生西谷遺跡、須倉城遺跡など町内はもとより、広島県下の出土人骨調査・分析を一手に行っている。長崎県出身。

日時：平成 27 年 6 月 21 日 (日)

13:00～『塚ヶ原横穴墓の調査について』

北広島町教育委員会生涯学習課長

佐々木直彦

13:30～『人骨が物申す』

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム名誉館長

松下孝幸氏

会場：千代田中央公民館 大会議室

〒731-1533 山県郡北広島町有田1220-1

問い合わせ：吉川元春館跡資料館
戦国の庭 歴史館

電話・FAX 0826-83-1785

IP 050-5812-1785

〒731-1703 山県郡北広島町海応寺 255-1